

令和3年度 (2021年度)

# 定例総会資料

令和3年4月18日



QRコード：iPhone、スマホで青木平区 HP にアクセスできます。

## 青木平区

### ( 注 意 事 項 )

- 1) この定例総会資料は、会員の個人情報を含んでいるので、適切に管理してください。
- 2) この資料を会員以外に貸与し、またはコピー等には使用しないでください。
- 3) この資料を廃棄する際はシュレッダー等で裁断するなど、適正に処理してください。

令和3年4月18日

青木平区民各位

青木平区 区長 武井信夫

## 令和3年度(2021年度)定例総会開催のご案内

拝啓、区民の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は青木平区自治会活動にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年度 青木平区定例総会開催につきまして下記の通りご案内申し上げます。

なお、何ぶんにも会場が手狭でございますので、誠に申し訳ございませんが、なるべく『議決権行使書』にて議決権を行使下さいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

### 記

日時 令和3年4月18日(日) 午後2時より

1. 場所 青木平区民館
2. 持参品 **本総会資料をご持参下さい**
3. 総会次第
  - (1) 開会の辞
  - (2) 議長選出
  - (3) 議決事項
    - 第1号議案 令和2年度(2020年度)事業報告及び収支決算報告書について
    - 第2号議案 令和3年度(2021年度)役員改選について
    - 第3号議案 令和3年度(2021年度)事業計画及び収支予算について
  - (4) 新役員紹介
  - (5) 区長挨拶
  - (6) その他一般質問
  - (7) 閉会の辞

以上

# 第 1 号議案

## 令和 2 年度（2020 年度） 事業報告及び決算報告

### 令和 2 年度（2020 年度） 事業報告

令和 2 年度（2020 年度）は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により異例の幕開けと成りました。

4 月 7 日には、日本政府より全国に向け「緊急事態宣言」が発出され、国民に対して外出自粛をはじめ感染防止対策として 3 密（密閉、密集、密接）を回避する行動要請が強く打ち出されました。

その要請に従い、青木平区におきましても自治会発足以来初めてとなる「書面決議」による定例総会を実施致しました。その後、「緊急事態宣言」は解除されるも、新型コロナウイルス感染症の拡大はいまだ終息することなく今日に至っています。

よって、令和 2 年度（2020 年度）は、計画しておりました多くの事業の中止、中断を余儀なくされる事態となりました。中止した主な事業（行事含む）は以下の通りです。

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| (1) 青木平区夏祭り        | 8 月 8 日（土）              |
| (2) 子供と楽しく遊ぶ日      | 8 月 23 日（日）             |
| (3) 総合・地域防災訓練      | 8 月 30 日（日）・12 月 6 日（日） |
| (4) プレミアム フライデー懇親会 | 偶数月の最終金曜日               |

なお、他の事業計画に対する進捗を以下の項目に従いご報告申し上げます。

### 1. 移住・定住事業の推進と空き家対策について

#### 1.1. 富士宮市地域政策推進室と連携した移住・定住の取り組み強化について

令和 2 年度の青木平に入居された世帯は 3 世帯です。転出世帯がある中、青木平区の世帯数は令和 2 年 4 月時点で 392 世帯、令和 3 年 2 月時点では 391 世帯の微減に抑えていることは一定の成果として捉える事ができ、取り組みの方向性は間違いのないものと判断できます。

また、現状のコロナ禍において青木平区のホームページへのアクセス数が大幅に増加し、4 月時点で 3 万件のアクセス数が、たった 10 ヶ月間（令和 3 年 2 月時点）で 3 万件以上のアクセスがあり、地方への関心が高まっていることが推測できます。

引き続き、新たな入居者を迎えられるよう全国に向け青木平区の情報発信を推進していきます。

## 1.2. 空き家対策について

移住・定住を推進する上で最も重要な事は、仕事があり、移住先に『住む家がある』『住める家がある』ということです。富士宮市の地域政策推進室や都市計画課との連携を密にし、現在、空き家となっている物件や、利用頻度の少ない別荘に対し、『賃貸契約支援制度』、『空き家バンク制度』もしくは『支援窓口』の設置などを含め、青木平区を『空き家対策モデル地区』として推進していくことも検討されています。

## 1.3. 青木平区ホームページを活用した住民との情報共有について

2018年の6月に『青木平区自治会ホームページ』が開設され、早2年が経過しました。このコロナ禍において、都会の人々の地方に対する関心が一段と高まり、青木平区のホームページへの累計アクセス数は既に6万件を超え、ここ10ヶ月間で3万件の追加アクセスがありました。

ちなみに、2021年3月時点の累計アクセス数は6万数千件に昇ります。青木平区のホームページは移住を検討されている人達への情報提供のツールとして利用されていることが推察できます。

## 2. 住民コミュニケーションの活性化推進について

円滑な住民同士のコミュニケーションや話し合いの場でもあるサークル活動や、寄り合い処等の活動は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、その活動を中断せざるを得ない状況となりましたが、コロナ禍における新しい生活様式を取り入れ、それぞれのサークル、クラブおよび寄り合い処の活動に工夫をこらし活動の継続を図っています。

### 2.1. 親子で楽しむ地区行事の創設について

新型コロナの影響で小中学校の夏休みは9日間と云う異例の短い夏休みとなり、夏の風物詩である「花火大会」や多くのイベントも中止を余儀なくされました。青木平区においても『子供と楽しく遊ぶ日』を中止せざるを得なくなり、また、区民館2階を利用した『映画鑑賞会』も実現することができませんでした。

必ず新型コロナウイルスは終息されます。環境が整いしだい再開致します。

### 2.2. 夏休み ラジオ体操の開催について

子供達の短い夏休み期間中、中央公園でラジオ体操を実施しました。9日間の短い期間でしたが、毎日、20名～35名の参加者あり、朝の清々しい空気を吸い、子供達は無論のこと、老若ろうやく男女なんによ一堂に会して健康維持に努めました。

## 3 減災環境づくりの推進と防災訓練の強化について

コロナ感染症の拡大により、毎年実施される総合防災訓練は中止、地域防災訓練は区民の避難訓練を中止とし、班長および防災委員による放水訓練を実施しました。また、懸案事項となっていました『青木平区会員住民台帳』の再整備を行うため『青木平区 個人情報取り扱い基準』は令和3年2月に施行されました。

#### 4. 定例班会議開催の推進（年 4 回：5 月、8 月、11 月、2 月）について

班会議は班員同士のコミュニケーションを図る大切な場であることは言うまでもありませんが今年度は、新型コロナウイルス感染防止を優先し、班会議の開催を見送ってきました。しかし、次年度の役員を選出等もあり、こまめな換気と、3 密をできるだけ回避したうえで班会議を行って頂きました。なお、令和 2 年度（2020 年度）は、区長参加の班会議は中止と致しました。

#### 5. 区外活動について

富丘地区 7 区における多くの活動は中止となり、特筆すべき事項はございません。

#### 5. 令和 2 年度（2020 年度）の主な活動

##### (1) 区内定例会議及び行事

- |                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| ➤ 執行委員会                  | 10 回開催              |
| ➤ 役員会                    | 11 回開催              |
| ➤ 防災委員会                  | 1 回開催               |
| ➤ 自主防災会専門部会会議            | 未実施                 |
| ➤ 中央公園清掃（各班持回り）          | 6 月～再開 原則月 1 回実施    |
| ➤ 防災機材操作（防災委員 4 グループ持回り） | 6 月～再開 原則月 1 回実施    |
| ➤ 寄り合い処                  | 6 月～再開              |
| ➤ 青木平夏祭り                 | 中止                  |
| ➤ 子供と楽しく遊ぶ日              | 中止                  |
| ➤ 『認知症サポーター養成講座』の受講      | 中止                  |
| ➤ どんど焼き                  | 1/10（日）10 時 00 分～実施 |

ただし、お汁粉・甘酒等の提供は中止としました。

##### (2) 富士宮市委嘱委員活動及び富丘地区社会福祉協議会委員活動（6 名）

- |              |                            |
|--------------|----------------------------|
| ➤ 民生・児童委員活動  | 高齢者の安否確認及び生活福祉相談活動等        |
| ➤ 環境美化推進委員活動 | ルール違反ゴミ、不法投棄物の監視及び報告       |
| ➤ 青少年指導委員活動  | 7 月再開 青少年の非行防止活動の推進及び見回り活動 |
| ➤ 体育委員活動     | 中止 富丘まつり 子供担当、グラウンド・ゴルフ大会  |
| ➤ 保健委員活動     | 中止 富丘まつり 健康チェック、三世代ウォーキング  |
| ➤ 地域代表活動     | 中止 富丘まつり 企画委員              |

# 令和2年度(2020年度)会計決算報告書

(2019年4月1日～2020年3月31日まで)

## 1. 区費会計 (一般口)

### (1) 収入の部

単位：円

項目	金額	摘要
前年度繰越金	3,386,014	普通預金 3,242,069円 現金 120,945円 商品券 23,000円
区費	1,071,700	延) 3,062 戸×350円
ゴミ集積所使用料	327,400	非会員使用料
敬老祝賀助成金	399,600	富士宮市より助成金交付
受取利息	25	農協利息 普通預金 25 円
雑収入	47,500	東京電力電柱土地使用量,NTT電柱土地使用料、市区長会支部助成金
移住・定住事業推進補助金	130,000	2020年6月 100,000円(富士宮市)・7月 30,000円(静岡県)
収入合計	5,362,239	

### (2) 支出の部

単位：円

項目	金額	摘要
水道光熱費	139,000	電気代 96,064円・ガス代 23,136円・水道代 19,800円
通信費	25,635	NHK受信料(年間) 24,185円・総務省電波利用料：800円・切手代
移住・定住事業費	214,220	インターネット接続料金：12ヶ月分 73,810円 ホームページ保守・管理費：12ヶ月分 118,800円 青木平区移住・定住チラシ作成費 15,950円 雑費：5,660円
一斉清掃経費	7,207	軽トラゴミ回収代等お礼(商品券) 他
夏祭り助成金	0	夏祭りは中止
敬老祝賀会費用	336,363	敬老祝賀品(商品券、タオル)
慶弔費	65,528	香典 3名分 出産祝い金 5名分、のし袋
交際費	51,738	区長会会費、功労者表彰等
会議費	17,640	役員会お茶代・その他
消耗品費	24,293	コピー機トナー代・コピー用紙・インク代・資料印刷代
備品費	5,922	区内看板設置費・事務用品・その他
手当	170,000	副区长、理事、会計手当
部会事業費	122,940	寄り合い炊、Gゴルフ、バトミントンサークル 30,000円×3件=90,000円 KIS's英会話教室10,000円 スロトレ同好会10,000円 ラジオ体操 12,940円
どんど焼き費用	17,622	お菓子10,703円 木材購入費 2,000 円 他
修繕費	3,687	集積所かぎ金具交換
雑費	14,069	公園歩道花壇整備費・振込手数料・その他
予備費	28,270	草刈り時自家用車破損修理代
次年度繰越金	4,118,105	普通預金：3,684,345円 現金：292,780円 近鉄不動産立替金：128,480円 商品券：12,500 円 前年度繰越金額との比較：732,091 円
支出合計	5,362,239	

### (繰越金内訳)

普通預金	3,684,345 円
現金	292,780 円
近鉄不動産立替金	128,480 円
商品券	12,500 円
合計	4,118,105 円

# 令和2年度（2020年度）会館防災会計報告書

（2019年4月1日～2020年3月31日まで）

## 2. 会館・防災会計

### （1）収入の部

単位：円

項目	金額	摘要
前年度繰越金	9,523,812	普通預金 2,244,596円 定期預金 7,279,216円
区費	612,400	延) 3,062 戸×200円
防災助成金	101,000	富士宮市役所 自主防災補助金
受取利息	641	農協普通預金 21円 農協定期預金 620円
区民館使用料	0	
雑収入	400	黄色いハンカチ代：400円×1軒
収入合計	10,238,253	

### （2）支出の部

単位：円

項目	金額	摘要
建物共済掛金	24,617	農協建物共済
会館修繕費		
会館備品費	109,011	区民館網戸設置49,060円、プリンター 39,770円、区民館入口LED その他
消防第6分団負担金	300,000	2020年度分
防災訓練費	0	
防災備品費	90,106	エンジンプロア49,798円、パイプショベル・レーキ等購入
防災消耗品費	15,436	草刈り用燃料および飲料水購入
防災修繕費	15,596	簡易無線再登録 14,410円 エアプロア-修理部品 1,186円
防災雑費	880	振込手数料
予備費	0	
次年度繰越金	9,682,607	普通預金：2,351,115円 現金 51,656円 定期預金：7,279,836円 前年度繰越金額との比較：158,795円
支出合計	10,238,253	

備忘録：2026年（令和8年9月18日）

（繰越金内訳）

建物共済満期返戻金有り：1,600,000円

普通預金	2,351,115	円
現金	51,656	円
定期預金	7,279,836	円
合計	9,682,607	円

上記とおり決算報告致します。

2021年4月1日 区長 武井信夫

会計 板東 誠

監査の結果、上記の報告に相違ないことを証します。

監事 志田啓江

監事 屋久綾乃

# 令和2年度（2020年度）予算・実績対比表

（2020年4月1日～2021年3月31日まで）

## 1. 区費会計（一般口）

### （1）収入の部

単位：円

項目	2020年度予算	2020年度実績	摘要
区費	1,071,000	1,071,700	延) 3,062 戸×350円
ゴミ集積所使用料	310,000	327,400	非会員使用料
敬老祝賀助成金	0	399,600	富士宮市より助成金交付
受取利息	0	25	農協利息 普通預金 25 円
雑収入	15,000	47,500	* 資産として取り扱うため、項目（商品券）を廃し、予算計上額を雑収入に組入た
移住・定住事業推進補助金	130,000	130,000	2020年6月 100,000円（富士宮市） 7月 30,000円（静岡県）
前年度繰越金より補填	0		
収入合計	1,526,000	1,976,225	

### （2）支出の部

単位：円

項目	2020年度予算	2020年度実績	摘要
水道光熱費	150,000	139,000	電気、水道、ガス料金の合計
通信費	26,000	25,635	NHK受信料(年間) 24,185円・総務省電波利用料：800円・切手代
移住・定住事業費	200,000	214,220	インターネット接続料金：12ヶ月分 73,810円 ホームページ保守・管理費：12ヶ月分 118,800円 青木平区移住・定住チラシ作成費 15,950円
一斉清掃経費	20,000	7,207	軽トラゴミ回収代等お礼(商品券)
夏祭り助成金	350,000	0	夏祭りは中止
敬老祝賀会費用	35,000	336,363	敬老祝賀品（商品券、タオル）
慶弔費	50,000	65,528	香典 1名分・出産祝い金 5名
交際費	100,000	51,738	区長会費、功労者表彰等
会議費	35,000	17,640	役員会お茶代・その他
消耗品費	50,000	24,293	コピー機トナー代・コピー用紙・インク代・資料印刷代
備品費	40,000	5,922	区内看板設置費・事務用品・その他
手当	170,000	170,000	副区長、理事、会計手当
部会事業費	150,000	122,940	寄り合い処、ゴルフ、バトミントンサークル 30,000円×3件=90,000円 KIS's英会話10,000円 ストロレ同好会10,000円 ラジオ体操 12,940円
どんど焼き費用	30,000	17,622	お菓子10,703円 木材購入費 2,000 円 他
修繕費	20,000	3,687	集積所かき金具交換
雑費	70,000	14,069	公園歩道花壇整備費・振込手数料・その他 * 近鉄不動産立替金は資産として取り扱うため、項目（防犯灯維持管理立替金）の予算計上額50,000円を廃し、雑費に組入た
予備費	30,000	28,270	草刈り時自家用車破損修理代
剰余金	-	744,873	
支出合計	1,526,000	1,989,007	

# 令和2年度（2020年度）会館防災実績対比表

（2020年4月1日～2021年3月31日まで）

## 2. 会館・防災会計

### （1）収入の部

単位：円

項目	2020年度予算	2020年度実績	摘要
区費	612,000	612,400	延) 3052 戸×200円
防災助成金	101,000	101,000	富士宮市役所 自主防災補助金
受取利息	0	641	農協普通預金 21円 農協定期預金 620円
区民館使用料	0	0	
雑収入	1,200	400	黄色いハンカチ代：400円
前年度繰越金より補填	0	0	
収入合計	714,200	714,441	

### （2）支出の部

単位：円

項目	2020年度予算	2020年度実績	摘要
建物共済掛金	25,000	24,617	農協建物共済
会館修繕費	0	0	
会館備品費	200,000	109,011	区民館網戸設置49,060円、プリンター 39,770円、区民館入口LED その他
消防第6分団負担金	300,000	300,000	2020年度分
防災訓練費	30,000	0	
防災備品費	60,000	90,106	エンジンプロア49,798円、パイプショベル・レーキ等購入
防災消耗品費	30,000	15,436	草刈り用燃料および飲料水購入
防災修繕費	50,000	15,596	簡易無線再登録 14,410円 エアプロア-部品 1,186円
防災雑費	10,000	880	
予備費	9,200	0	
剰余金	-	156,795	
支出合計	714,200	712,441	

## 『令和2年度（2020年度）夏祭り会計報告書』について

令和2年度（2020年度）の夏祭りは新型コロナウイルス感染防止のため中止となり、夏祭り会計報告はございません。

## 第 3 号議案

### 令和 3 年度(2021 年度) 事業計画及び収支予算

#### 青木平の将来ビジョン

= 20 年後もこんな青木平区であって欲しい =  
自治会としての目指すべき方向性と活動指針

- ◆ 自然豊かで『きれいな住宅地！』住んでみたい地区でありたい。
- ◆ 若者が楽しく安心して暮らせる地区でありたい。
- ◆ 高齢者が生きいき、楽しく暮らせる地区でありたい。
- ◆ 助け合い、協力しあえる優しい人達の地区でありたい。

新型コロナウイルス感染症の拡大は一向に終息する気配もなく、今年（令和 3 年）に入り急速な感染拡大へと状況が変化しました。

そして、2 回目となる「緊急事態宣言」の発令は 10 都府県へと対象を広げ、また 1 都 3 県におきましては、解除の期限を 3 月 7 日から 3 月 21 日へと延長されました。新型コロナウイルスワクチンの接種も開始されましたが、全体にワクチン接種が行き渡るまでには相当の時間が見込まれます。

コロナ禍のいま、以前にも増して私達の日常生活に大きな影を落としています。しかし、このような困難な状況下におきましても『新しい生活様式』を実践し、感染防止に努めながら自治会活動を継続していく事となります。昨年度は、多くの事業（行事）を中止、もしくは中断致しました。

しかし、高齢化が進むなか、最小限のコミュニケーションや繋がりの方は必要となってきます。また、10 年先、20 年先を見据えれば、助け合い、支え合いに向けた地域作りは極めて重要です。今年度は感染防止に努めながら前年方針を踏襲<sup>とうしゅう</sup>し実施して参ります。

自治会は『区民の、区民による、区民のための組織』であるはずですが。その主役は私たち区民一人ひとりであることは云うまでもありません。

自然豊かな青木平ライフを楽しむためにも、個人々がお互いに協力し、助け合える風土をつくりあげて行きましょう。

ここ数年、少しずつではありますが住民のみなさんの意識の変化がうかがえ、『きれいな青木平』、『住んでみたくなる青木平』づくりに向けた取り組みの輪が広がっています。

令和 3 年度（2021 年度）は以下の活動を重点に推進してまいります。

## 1. 移住・定住事業の推進と空き家対策について

### 1.1. 富士宮市地域政策推進室と連携した移住・定住の取り組み強化について

この1年間で青木平に入居された世帯は3世帯です。転出世帯がある中、世帯数は微減に抑えていることは大きな成果であり、取り組みの方向性は間違いないものと判断できます。今後の取り組みを更に発展させるためには以下の2点を地道に取り組む意外に道はありません。

- (1) 青木平区のホームページを活用し、富士宮市地域政策推進室が積極的に行っている大都市圏を中心とした『移住・定住フェア』における富士宮市のプロモーション活動への積極的な協力・情報提供を行っていきます。
- (2) 青木平へ移り住んでもらうためには、『きれいな青木平』『住んでみたくなる青木平』を住民一人ひとりが意識し、環境維持に向け行動することです。県外、区外から訪れた方々に良い印象を与え、青木平区へ移り住んでもらう取り組みの継続と、それを支える人の輪の広がりを作り上げていきましょう。

### 1.2. 空き家対策について

今後は住民の高齢化と相まって、様々な理由によって青木平から転出される方が増えてくるかもしれません。もし、転出せざるを得ない場合は、ご自宅の処分も合わせ考えて頂くことが大切です。移住・定住を推進する上で最も重要な事は、『住む家がある』『住める家がある』ということです。この件は、自治会が直接関与できる問題ではありませんが、年々増加傾向にある『空き家』を長期に放置しない対策の一環として、啓蒙活動として推進していきます。

また、富士宮市の地域政策推進室や都市計画課との連携を密にし、現在、空き家となっている物件や、利用頻度の少ない別荘に対し、『賃貸契約支援制度』、『空き家バンク制度』もしくは『支援窓口』の設置など、行政支援の方法を探っていきます。

### 1.3. 青木平区ホームページを活用した住民との情報共有について

開設から現在までのアクセス数は6万件を超え、自治会が開設するホームページでは異例のアクセス数となっています。

なお、このホームページは富士宮市の紹介とともに、移住を検討されている人達への説明にも活用されています。実際にホームページを見て青木平に移住されて方もおり、一定の成果を上げているのも事実です。また、区内情報として青木平区が発信する回覧板情報の確認として、区民のみなさんの利用が広がっています。

コロナ感染症の更なる拡大が懸念されるなか、地方が大きな注目を集める状況に変化しています。今後の社会は政府が推し進める『働き方改革』や人工知能（AI）を活用した労働環境へと益々シフトし、コンピュータとインターネット環境さえあれば働く場所を問わない在宅勤務（テレワーク）が一般化してきます。青木平は都会にも近く（東京・名古屋まで2時間）、恵まれた自然環境の中で仕事をしたいと願う人もきっと居るはずで

そのためにも区、自らが積極的に情報発信をしていく事は極めて大切です。引き続き、最新情報の掲載を支える編集委員の活動を支援し、充実したホームページの作成を目指していきます。

## 2. 住民コミュニケーションの活性化推進について

青木平区自治会が地方自治法に基づく法人格を取得し、<sup>ちえんだんたい</sup>地縁団体として再出発をしてから早 15 年が経過しようとしています。少子高齢化時代の到来と共に、自治会組織の役割も『区民の、区民による、区民のための組織』であることを改めて考える時期に差し掛かっていると考えます。青木平で生活し、より良い居住環境を築いていくには、人任せにせず、主人公である私達ひとり一人ができる範囲で行動しなければ実現できません。青木平の居住環境を良くするのも、悪くするのも私達一人ひとりの行動と、その輪の大きさによって決まります。

お互いを尊重し、思いやる事で、円滑な住民同士のコミュニケーションや話し合いが可能となります。

発足から 13 年目を迎えた『寄り合い処』の取り組みや、健康維持のスロートレーニングなど通じたコミュニケーションの場が広がり、高齢化が進行する中、『お互いさま』の精神で、助け合い、支え合うことができる基盤が生まれています。このような活動を積極的に支援し、より良い青木平づくりを目指します。

### 2.1. 親子で楽しむ地区行事の創設について

昨年中止となってしまった『子供と楽しく遊ぶ日』を再開していきます。参加する子供達も増え、青木平区の行事として今年度も継続していきます。

### 2.2. 夏休み ラジオ体操の開催について

昨年に引き続き、子供の夏休み期間中 2 週間を目処に中央公園でラジオ体操を実施します。朝の清々しい空気を吸い、子供達は無論のこと、<sup>ろうにやくなんによ</sup>老若男女一堂に会して健康維持に努めましょう。

### 2.3. プレミアム フライデー懇親会の継続について

プレミアム・フライデー懇親会は住民同士の懇親の場として偶数月のプレミアム フライデーに開催され、2017 年 6 月にスタートしてから、すでに 4 年目を迎えています。誰でも自由に参加でき、参加者各自が好きな飲み物と“おつまみ”や“お菓子”などを持参し、青木平について、家庭菜園や自慢の一品、子育て、趣味のお話しなどを通してお互いを知り、人と人とのつながりの輪を広げてきました。改めて住民コミュニケーション活性化の一助として位置づけ、継続していきます。

## 3. 相談ネットワークづくりと『認知症サポーター養成講座』の受講の推進について

高齢者にとって暮らしやすい青木平区にするためにも民生委員と自治会との連携が何よりも大切です。また、青木平区では周囲が自然な距離感でそっと見守る『近隣見守りサポート方式』を

推進しています。ご近所同士のつながりはもとより、班内で情報を共有し、無理の無い範囲で『見守る』ことができれば高齢者の小さな変化や異変を察知することが可能となります。

一般的な傾向として、高齢者の方々は、まだまだ大丈夫と自分の力を過信していたり、他人に頼ることは迷惑をかけることと考えたり、多少困ったことがあっても相談しないケースが多くみられます。小さな変化や、異変に気づいた時は躊躇無く区の役員や民生委員に相談できるネットワークづくりを目指します。

また、自治会役員（第2号議案に掲載された方々）を対象に今年度も富士宮市が推進している『認知症サポーター養成講座』を受講し、正しい基礎知識や具体的な接し方を学ぶと共に、お互いを支え合うことができる地区をめざします。

#### 4. 減災環境づくりの推進と防災訓練の強化について

災害は地震に限らず、いつ何時起るかわかりません。2年前(2019年9月9日)に千葉県に上陸した台風15号は、大きな被害をもたらしました。

この時発生した広域停電（ブラックアウト）はまだ記憶に新しく、日々の生活に大きな影響をもたらす事を改めて思い知る事となりました。

このことから、もし大規模地震が発生した場合、広域停電（ブラックアウト）が発生する恐れが多分にあります。地震発生後の夜間における避難経路は真っ暗となり、足下の確認も難しい状況になることが考えられます。昨年に引き続き、階段等の足下が暗い場所にLED照明を取り付けて行きます。

また、毎年行われる避難・防災訓練に加え、各ご家庭での水、食料の備蓄のお願いとともに道路際にLEDソーラーライトの設置を強く推奨し、減災環境作りを進めていきます。

#### 5. 定例班会議開催の推進（年4回：5月、8月、11月、2月）について

班会議は班員同士のコミュニケーションを図る大切な場であることは言うまでもありません。班内のコミュニケーションを円滑に進める上で大切なことは、出席者のお互いの配慮や気遣いです。また、話し合いの進め方にも工夫が必要となります。

人には得手不得手があり、考え方も様々ではありません。この違いを受入れることから円滑な話し合いが始まると考えます。出席者全員がお互いに協力し、① 防災について、② ゴミの出し方について、③ 見守り活動についてなど、身近な話題を取り上げ、話し合い、実のある班会議を作り上げていきましょう。

コロナウイルスの感染防止に努め、工夫をする中で今年度も区長参加型の班会議を含め、年4回の定例班会議の開催を推進いたします。

## 7. 2021 年度 主な行事予定

2021 年	4 月 18 日	(日)	令和 3 年度(2021 年度)定例総会午後 2 時より
	7 月 04 日	(日)	区民館・第 1 集積所周辺草刈り (執行部・1 町内役員担当)
	8 月 07 日	(土)	青木平夏祭り
	8 月 15 日	(日)	* 第 5 回役員会・防災委員会
	8 月 22 日	(日)	総合防災訓練事前説明会 子供と楽しく遊ぶ日
	8 月 29 日	(日)	総合防災訓練
		* 毎年 8 月の最終日曜日に市内一斉に行われる。	
	9 月 18 日	(土)	富丘地区合同敬老祝賀会
		* 富士宮市民文化会館 午後 1 時 30 分～15 時 45 分 (仮)	
	9 月 25 日	(土)	『認知症サポーター養成講座』の受講
	10 月 03 日	(日)	青木平区一斉草刈り (定例行事)
	11 月 07 日	(日)	第 42 回 富丘まつり (地域代表・体育委員・保健委員・2 町内役員担当)
	11 月 14 日	(日)	第 42 回環自協『ごみ一掃作戦』(秋の一斉清掃)
	11 月 28 日	(日)	地域防災訓練事前説明会
12 月 05 日	(日)	地域防災訓練	
2022 年	1 月 09 日	(日)	どんど焼き+焼き芋大会
	2 月 06 日	(日)	第 4 回 青木平区 蔵巡りウォーキング
	4 月 01 日	(金)	本部会計監査
	※4 月 03 日	(日)	* 第 13 回役員会
	4 月 10 日	(日)	第 57 回清掃運動 (春の一斉清掃 * 清掃センター休み)
	4 月 17 日	(日)	令和 4 年度(2022 年度) 青木平区定例総会 第 1 回役員会・防災委員会 退任役員慰労会・新役員歓迎会

## 8. その他区内の定例会議、行事予定

執行部定例会議	原則として毎月第 1 月曜日 19:00～21:00
役員会・防災委員定例会議	原則として毎月第 2 日曜日 19:00～21:00 * 8 月は、8 月 15 日(日)に開催される。 * 令和 4 年 4 月は、4 月 3 日 (日) 開催される。
定例班会議	年 4 回 (5 月、8 月、11 月、2 月)
自主防災会専門部会会議	年 2 回開催は部会長が招集
防災機材メンテナンス操作	毎月 1 回の予定
中央公園清掃	毎月 1 回の予定 (青木平くらしのガイド p41)
寄り合い処	毎月 1 回の予定 (原則 30 日)
(その他の区外活動についてはスケジュール未定)	

# 令和3年度（2021年度）収支予算案

（2021年4月1日～2022年3月31日）

## 1. 区費会計（一般口）

### （1）収入の部

単位：円

項目	2021年度予算	2020年度実績	摘要
区費	1,075,100	1,071,700	2021年度：256戸×12ヶ月×350円
ゴミ集積所使用料	320,000	327,400	非会員使用料
敬老祝賀助成金	421,200	399,600	2021年度の敬老者117名（見込み） *但し合同敬老会中止の場合
受取利息	20	25	農協利息 普通預金利息
雑収入	0	47,500	
移住・定住事業推進補助金	100,000	130,000	2020年6月 100,000円(富士宮市)
前年度繰越金より補填	130,000		青木平くらしのガイド改訂2版制作として
収入合計	2,046,320	1,976,225	

### （2）支出の部

単位：円

項目	2021年度予算	2020年度実績	摘要
水道光熱費	150,000	139,000	
通信費	30,000	25,635	NHK受信料(年間)・総務省電波利用料・切手代・その他
移住・定住事業費	215,000	214,220	インターネット接続料金・ホームページ保守・管理費・レンタルサーバー料金・ドメイン取得費・その他
一斉清掃経費	30,000	7,207	
夏祭り助成金	350,000	0	夏祭り収支計算による
敬老祝賀会費用	421,200	336,363	*合同敬老会中止の場合
慶弔費	50,000	65,528	
交際費	90,000	51,738	区長会環自協会費及び富丘祭り負担金等
会議費	30,000	17,640	
消耗品費	50,000	24,293	
備品費	40,000	5,922	
手当	170,000	170,000	副区長、理事、会計手当
部会事業費	140,000	122,940	寄り合い処・ゴルフ・バトミントンサークル・子供と楽しく遊ぶ日 KIS's英会話教室・スロトレ同好会・朝のラジオ体操・プレミアムフライデー・懇親会・その他
どんど焼き費用	30,000	17,622	
修繕費	20,000	3,687	
雑費	80,000	14,069	
予備費	30,120	28,270	
青木平くらしのガイド改訂2版	120,000		1冊380円（税込み） 300冊 A4 48ページ（表紙含）
剰余金	-	744,873	
支出合計	2,046,320	1,989,007	

## 令和3年度（2021年度）収支予算案

（2021年4月1日～2022年3月31日）

### 2. 会館・防災会計

単位：円

項 目	2021年度予算	2020年度実績	摘 要
区 費	614,400	612,400	256戸×12ヶ月×200円
防災助成金	101,200	101,000	256戸×200円+50,000円 自主防災補助金
受取利息	600	641	農協普通預金・農協定期預金
区民館使用料	0	0	
雑収入	1,200	400	黄色いハンカチ代等
<b>前年度繰越金より補填</b>	<b>150,000</b>	<b>0</b>	区民館用冷蔵庫購入費として
<b>収入合計</b>	<b>867,400</b>	<b>714,441</b>	

#### （2）支出の部

単位：円

項 目	2021年度予算	2020年度実績	摘 要
建物共済掛金	25,000	24,617	農協建物共済
会館修繕費	30,000	0	
会館備品費	250,000	109,011	区民館用冷蔵庫更新 500l～×200,000円
消防第6分団負担金	300,000	300,000	
防災訓練費	20,000	0	防災訓練資料コピー代等
防災備品費	100,000	90,106	LED照明 チェンソー購入等
防災消耗品費	40,000	15,436	防災機器燃料代・電池代・草刈り活動飲料水 草刈り/チェンソー替刃・オイル等
防災修繕費	40,000	15,596	防災機器等の修理
防災雑費	30,000	880	消防団等のお礼・AED講師へのお茶代等
予備費	32,400	0	
剰余金	0	156795	
<b>支出合計</b>	<b>867,400</b>	<b>712,441</b>	

# 残高証明書

418-0048  
静岡県富士宮市青木平503

青木平区 御中

富士宮農協  
富丘支店  
418-0047  
静岡県富士宮市青木326-1

電話 0544-26-5171

# 残高証明書

青木平区 御中

作成日令和 3 年 4 月 1 日

富士宮農業協同組合  
富丘支店



下記金額については、令和 3 年 3 月 31 日 現在における貴名義のお取引残高に  
相違ないことを証明いたします。

1 ページ

種 類	口 座 番 号 等	残 高	備 考
普通貯金	0005739	¥3,684,345	
普通貯金	0054786	¥2,351,115	
定期貯金	12855566	¥7,279,836	
合 計		¥13,315,296	
		以下余白	

この証明書の金額は訂正いたしません。  
当店との全貯金取引残高を表示しています。

00000 2220708000000  
ZJS-01002

(最終頁)